



TITLE:

京都帝國大學經濟學會大會記事

AUTHOR(S):

CITATION:

京都帝國大學經濟學會大會記事. 經濟論叢 1927, 25(1): 147-147

ISSUE DATE:

1927-07-01

URL:

<https://doi.org/10.14989/128553>

RIGHT:

京都帝國大學經濟學會

經濟叢論

第一號

第二十五卷

昭和二年七月一日發行

論叢

公益團體の課税

法學博士

神戸正雄

マルクスの農業労働者に関する見解

法學博士

河田嗣郎

ミルのエソロヂー論

文學博士

米田庄太郎

時論

上海中立に關する一考察

法學博士

末廣重雄

說苑

宗門人別改制度の沿革

經濟學士

菊田太郎

工業分布論に關する文獻

經濟學士

黒正巖

雜錄

精神労働者と獨逸所得税法

法學士

汐見三郎

獨逸都市に於ける乗合自動車交通

經濟學士

山口信男

スミスとリストの經濟發達階段説

經濟學士

上田藤十郎

京都帝國大學經濟學會大會記事

法令

國債整理基金特別會計法中改正・不良住宅地區改良法・土地貸賃價格調査委員會法・土地貸賃價格調査委員會法施行規則

京都帝國大學經濟學會

大會記事

京都帝國大學經濟學會第九回大會は五月二十九日午後二時より第四教室で開催せられ、例年の如く、多數の聴衆の來集を見たのである。神戸教授の閉會の辭及び會計報告に繼ぎ、次の講演にうつつた。

經濟學と文化の個性

石川助教授

經濟現象の凝集作用

恒藤助教

神戸教授の閉會の辭によつて、午後六時に講演會を閉ぢた。引續き本館樓上大ホールにて同好會の大會を開き卒業生在學生の親しき會合を催したのであつた。